

～新宿駅周辺地区協議会～

第16回 安心安全を考える分科会

平成19年9月19日(水)13時～

角筈地域センター7階会議室B

出席者 井上、山田、島、冥賀、大館

1 議事

前回会議の振り返り

事務局より、前回の会議概要の報告があった。

「安全安心・生活便利帳」の作成について

委員からの資料提供

- ・ 資料提供として、山田さんより目白のMAPの提供があった。また、事務局より四谷荒木町のMAPの提供をした。
- ・ 防災が『もしも』でなく『いつも』だったらと言う観点で書かれた防災本を参考資料として、山田さんから紹介があった。書名「地震いつもノート」(木楽舎)
今後の進め方について・・・別紙スケジュールのとおりに進めることになった。

掲載内容の検討

項目	内容
生活	緊急時の対策のものを載せる
医療	スポーツドクター
子供	教育・保健医療・相談・地域安全・コミュニティー
高齢者	配食サービス・後見人制度
地域コミュニティー	生涯学習推進委員、育成会
地域安全関連	消防団、消防の情報
障害者	
相談機関	新宿警察内の相談所
学校	
ごみ	新しい情報のものを載せる
町会活動	各町会
防犯・防災	
警察・消防	
少年センター	
緊急時に対応できるもの	
行政より委託を受けて活動している人々	民生委員、社会福祉協議会

まとめ

住民全員に配ることはない。地域のキーパーソンの方々が持っていることが大切。

この便利帳がきっかけになればよい。

見出しにそれぞれのイラストを載せてはどうか。

「誰に聞けば分かるか？」と言うことが分かるものを作る。

「暮らしのガイド」を元に不足情報を足して地区協版を作る。

A3 サイズで2つ折り、8ページをいうイメージ。

内容的には、分かりやすいもの（読まなくても分かるもの）、一目で分かるもの、困ったときの相談先が分かるものという形を目指す。

一覧表として、医療機関・相談機関も載せたい。

便利帳の表記の仕方は以下のような形

- (1) こども
 - (2) 高齢者
 - (3) 障害者
- 医療機関、相談機関、防犯・防災（消防・警察）をそれぞれ載せる。
- (4) 緊急時に必要と思われるものを載せる。
 - (5) コミュニティーは、町会、生涯学習、育成会、地区協、子ども会、高齢者クラブを載せる。
 - (6) その他として、民生委員、社会福祉協議会を載せる。

その他

- ・ 「未来へつなげる、まちの記憶シンポジウム」のお知らせ。
11月17日（土）午後2時から角筈区民ホール他にて開催予定。
内容は、淀橋・角筈・十二社をテーマに古い写真や絵をもとにして、昔の暮らしを振り返る。そして、この地域の未来を語り合っていく。
- ・ 「秋を探そう中央公園！」のお知らせ。
11月28日（水）午前11時から（予定）散策＋ミニコンサート＋ランチなど。

次回会議日程

- ・ 日時：10月17日（水）13：00～15：00
- ・ 会場：角筈地域センター 7階会議室A